

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月5日

上場会社名 東京応化工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4186 URL <http://www.tok.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中村 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 羽飼 勝

TEL 044-435-3000

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第1四半期	15,021	△33.5	△548	—	△398	—	△244	—
21年3月期第1四半期	22,601	—	1,781	—	2,241	—	504	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△5.43	—
21年3月期第1四半期	10.97	10.97

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第1四半期	139,772	118,318	83.3	2,588.37
21年3月期	139,338	118,377	83.7	2,591.43

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 116,495百万円 21年3月期 116,633百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	18.00	—	17.00	35.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期 連結累計期間	29,900	△39.3	△3,200	—	△3,000	—	△2,000	—	△44.43
通期	64,800	△22.6	△4,500	—	△3,900	—	△3,000	—	△66.65

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	46,600,000株	21年3月期	46,600,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	1,593,053株	21年3月期	1,592,767株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	45,007,060株	21年3月期第1四半期	45,968,546株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成21年4月1日から平成21年6月30日）におけるわが国経済は、生産・輸出とも下げ止まりの動きが見られておりますものの、雇用・所得環境の悪化等により、依然として本格的な回復状況には至っておりません。

当企業集団が取り扱っている製品の主な需要先でありますエレクトロニクス業界におきましても、生産の復調はありますものの、前年同期（平成20年4月1日から平成20年6月30日）の水準を下回って推移しております。

このような情勢の下、当企業集団は、事業構造改革を推進し固定費の低減を図り、業績向上に向けた取り組みを行ってまいりました。しかし、半導体市場、液晶ディスプレイ市場の需要減少の影響を大きく受け、当第1四半期における売上高は150億21百万円（前年同期比33.5%減）、営業損失5億48百万円（前年同期は営業利益17億81百万円）、経常損失3億98百万円（前年同期は経常利益22億41百万円）、四半期純損失2億44百万円（前年同期は四半期純利益5億4百万円）となりました。

また、部門別の概況につきましては以下のとおりとなっております。

## (1) 材料事業

エレクトロニクス機能材料部門は、半導体用フォトレジスト、液晶ディスプレイ用フォトレジストとも需要回復の兆しが見られ、前四半期（平成21年1月1日から平成21年3月31日）より売上は伸長しましたが、前年同期に比べると需要は低水準にあり、当部門の売上高は92億71百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

高純度化学薬品部門におきましても、前四半期より売上は増加しましたが、前年同期を下回り、当部門の売上高は44億1百万円（同36.3%減）となりました。

印刷材料部門では、印刷用感光性樹脂版のフレキシ印刷向けが低調に推移し、当部門の売上高は8億8千万円（同9.3%減）となりました。

この結果、材料事業の売上高は145億61百万円（同33.0%減）、営業利益は8億56百万円（同73.2%減）となりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率
売上高	21,745	14,561	△33.0%
営業利益	3,201	856	△73.2%

## (2) 装置事業

液晶パネル製造装置の売上は前年同期を上回ることができましたが、半導体製造装置が低調に推移し前年同期の実績を下回りました。また、受注につきましても、厳しい市場環境の影響を受け低調に推移いたしました。

この結果、装置事業の売上高は4億76百万円（同45.4%減）、営業損失は前年同期比15百万円悪化し3億48百万円となりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減率
売上高	873	476	△45.4%
営業損失	△332	△348	—

なお、セグメント間の取引につきましては、相殺消去しておりません。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,397億72百万円で、前連結会計年度末に比べ4億33百万円増加いたしました。

流動資産は3億46百万円増加いたしました。これは現金及び預金が8億99百万円、その他に含まれる繰延税金資産が2億23百万円それぞれ減少したものの、たな卸資産が9億79百万円、受取手形及び売掛金が7億75百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

固定資産につきましては87百万円増加いたしました。これは減価償却の進行により有形固定資産が5億54百万

円、無形固定資産が1億5百万円それぞれ減少したものの、繰延税金資産の増加や株式の時価上昇等により投資その他の資産が7億47百万円増加したことが主な要因であります。

負債合計は、214億54百万円で、前連結会計年度末に比べ4億93百万円増加いたしましたが、これは賞与引当金が7億1千万円、支払手形及び買掛金が2億19百万円それぞれ減少したものの、前受金の増加等により流動負債のその他が12億94百万円増加したことが主な要因であります。

純資産合計は、1,183億18百万円で、前連結会計年度末に比べ59百万円減少いたしましたが、これは為替換算調整勘定が5億95百万円、その他有価証券評価差額金が2億75百万円それぞれ増加したものの、四半期純損失2億44百万円、配当金の支払7億65百万円があったことが主な要因であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は83.3%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失やたな卸資産の増加、賞与引当金の減少等がありましたものの、減価償却費や前受金の増加等により、前年同期に比べ28億79百万円減少の1億26百万円の資金収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等がありましたものの、定期預金の純減少により、前年同期に比べ30億32百万円増加の19億93百万円の資金収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、前年同期に比べ65百万円増加の7億43百万円の資金支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ14億86百万円増加の259億44百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月12日に公表いたしました業績予想値から見直しは行っておりません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	39,183	40,082
受取手形及び売掛金	18,940	18,165
商品及び製品	12,821	10,542
仕掛品	3,672	4,797
原材料及び貯蔵品	3,510	3,683
その他	3,567	3,873
貸倒引当金	△683	△478
流動資産合計	81,013	80,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,849	18,147
その他（純額）	20,744	21,001
有形固定資産合計	38,594	39,148
無形固定資産	480	585
投資その他の資産		
長期預金	10,000	10,000
その他	10,358	9,611
貸倒引当金	△674	△674
投資その他の資産合計	19,684	18,937
固定資産合計	58,758	58,671
資産合計	139,772	139,338

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,987	7,207
未払法人税等	267	201
賞与引当金	642	1,353
その他	11,288	9,994
流動負債合計	19,186	18,755
固定負債		
退職給付引当金	1,400	1,312
その他	867	892
固定負債合計	2,267	2,205
負債合計	21,454	20,961
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,640	14,640
資本剰余金	15,207	15,207
利益剰余金	89,810	90,819
自己株式	△2,925	△2,925
株主資本合計	116,732	117,743
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,199	923
為替換算調整勘定	△1,437	△2,033
評価・換算差額等合計	△237	△1,109
少数株主持分	1,823	1,744
純資産合計	118,318	118,377
負債純資産合計	139,772	139,338

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	22,601	15,021
売上原価	15,157	10,627
売上総利益	7,444	4,393
販売費及び一般管理費	5,662	4,941
営業利益又は営業損失(△)	1,781	△548
営業外収益		
受取利息	—	48
受取配当金	—	60
為替差益	263	21
その他	224	91
営業外収益合計	488	221
営業外費用		
支払利息	9	—
持分法による投資損失	7	27
休止固定資産減価償却費	—	16
支払補償費	7	—
その他	2	28
営業外費用合計	27	72
経常利益又は経常損失(△)	2,241	△398
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	7
その他	—	0
特別利益合計	0	7
特別損失		
固定資産除却損	—	2
たな卸資産評価損	327	—
その他	57	—
特別損失合計	384	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,857	△393
法人税、住民税及び事業税	230	87
過年度法人税等	551	—
法人税等調整額	538	△229
法人税等合計	1,320	△141
少数株主利益又は少数株主損失(△)	32	△8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	504	△244

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,857	△393
減価償却費	1,772	1,339
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	197
賞与引当金の増減額(△は減少)	△882	△710
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28	86
受取利息及び受取配当金	△125	△108
支払利息	9	—
為替差損益(△は益)	453	△146
持分法による投資損益(△は益)	—	27
売上債権の増減額(△は増加)	854	△636
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,145	△821
仕入債務の増減額(△は減少)	△224	△247
前受金の増減額(△は減少)	761	1,100
その他	309	375
小計	3,669	61
利息及び配当金の受取額	110	93
利息の支払額	△6	—
法人税等の支払額	△767	△27
その他の支出	—	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,006	126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	234	2,529
有形固定資産の取得による支出	△1,200	△513
無形固定資産の取得による支出	△24	△46
その他	△48	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,039	1,993
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△780	△713
自己株式の売却による収入	103	—
その他	△1	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△677	△743
現金及び現金同等物に係る換算差額	△426	110
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	863	1,486
現金及び現金同等物の期首残高	19,539	24,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,403	25,944

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位: 百万円)

	材料事業	装置事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	21,745	856	22,601	—	22,601
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	17	17	(17)	—
計	21,745	873	22,619	(17)	22,601
営業利益又は営業損失 (△)	3,201	△332	2,868	(1,087)	1,781

当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位: 百万円)

	材料事業	装置事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,561	460	15,021	—	15,021
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	16	16	(16)	—
計	14,561	476	15,038	(16)	15,021
営業利益又は営業損失 (△)	856	△348	508	(1,056)	△548

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主な製品

事業区分	主な製品
材料事業	エレクトロニクス機能材料、高純度化学薬品、印刷材料
装置事業	液晶パネル製造装置、半導体製造装置

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	16,077	2,039	1,479	3,005	22,601	—	22,601
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,858	317	11	104	3,290	(3,290)	—
計	18,936	2,356	1,490	3,109	25,892	(3,290)	22,601
営業利益	1,305	303	36	212	1,857	(76)	1,781

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,540	1,150	1,108	1,221	15,021	—	15,021
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,253	428	5	96	2,783	(2,783)	—
計	13,794	1,579	1,113	1,317	17,804	(2,783)	15,021
営業利益又は営業損失（△）	△510	59	41	△46	△456	(92)	△548

（注）1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する国または地域

(1) 北米・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・イタリア、オランダ

(3) アジア・・・大韓民国、台湾、中華人民共和国

## 〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	2,182	1,512	9,146	62	12,904
II 連結売上高（百万円）					22,601
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	9.6	6.7	40.5	0.3	57.1

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,229	923	6,148	47	8,349
II 連結売上高（百万円）					15,021
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	8.2	6.2	40.9	0.3	55.6

（注）1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米・・・アメリカ合衆国、カナダ

(2) 欧州・・・フランス、イタリア、オランダ、ドイツ、アイルランド

(3) アジア・・・大韓民国、台湾、中華人民共和国、シンガポール、イスラエル

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。